

# 一般質問

**会派正式名称**  
 自由民主党  
 鳥取県議会自由民主党  
**会派民主**  
 教育長  
**会派民主**  
 警察本部長、は知事の部  
**公明党**  
 鳥取県議会議員団

**答弁者説明**  
 答弁者は、記載のもの（各部局長の答弁も含む）。教育長、警察本部長、は知事の部局ではないため、別に表記した。

9月定例会では、20人の議員が一般質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。※掲載に時間がかかる場合があります。

鳥取県議会

**前田 伸一**  
 議員  
 選挙区 鳥取市  
 会派 公明党

**災害・河川対策、鳥取砂丘利活用、訪問介護**

**問** ①出荷時期を控えた梨園の災害復旧は②集落管理の小規模飲料水供給施設に復旧支援制度を③塩見川河川整備を遅滞なく④大井手川放水路の河川環境改善を⑤砂丘東側のランドデザイン見直しをどう進めるか⑥中山間地での持続可能な訪問介護サービスを。

**答** ①しっかり守る農林基盤交付金活用を市町村に働きかける②国への要望を検討③遅滞なく進める④今後の維持管理や活用を地元と協議する⑤鳥取市や関係団体とワーキンググループを設置し協議する⑥検討会を立ち上げたい。

**福田 俊史**  
 議員  
 選挙区 八頭郡  
 会派 自由民主党

**台風被害を契機とした県土強靱化について**

**問** 今回の台風7号被害を契機に抜本的な県土強靱化を提案したい。建設業界と連携し現状回復ではなく改良復旧を図るなど、計画的に県土を強化していく取組を進めてはどうかと考えるが知事の所見は。

**答** 国土の強靱化を県版でやるという発想が建設業に携わる皆様との関係でも大切。鳥取県の国土強靱化地域計画をこの際、今回の教訓を含めて見直してみてもどうか。今回の被災を契機に見直すべきは見直し、将来を見渡したような強靱で安心できる県土づくりを進めていきたい。

**前住 孝行**  
 議員  
 選挙区 八頭郡  
 会派 無所属

**①登山道整備  
 ②部活動地域移行**

**問** ①位置情報データを活用すれば、登山者数の把握、登山開始の場所や休憩場所なども分かる。データの蓄積で遭難の傾向も分かれば、案内看板の設置などの対策も打てるのでは②文化部活動の地域移行の現状と今後の対応方針は。

**答** ①昨年度からKDDIと提携しており、登山者の動きの情報をトレースできる。標識設置など、今後の登山道整備に活用していきたい②（教育長）当面進めるべきは地域連携型（※）で、地域の指導者を発掘し、配置増に向けて、取組を進めたい。

**東田 義博**  
 議員  
 選挙区 鳥取市  
 会派 自由民主党

**台風第7号からの早期復旧、復興等について**

**問** 台風第7号の災害復旧をいかに取り組むか。

**答** 一日も早い復旧、復興に全力を挙げて取り組む。河川や道路の災害復旧では強靱な工法を検討し、改良復旧も検討している。農地・農業施設災害の復旧は年内に査定を終えて、地元自治体、JA、農業者の皆さんと協力して来シーズンの営農に備える。

**問** 県内ダムの安全対策をいかに取り組むか。

**答** 佐治川ダムで緊急放流を行ったが、計画的な浚渫の実施と運用基準の地元周知、避難行動の指導に努める。

**島谷 龍司**  
 議員  
 選挙区 鳥取市  
 会派 自由民主党

**第2期総合計画とシン・子育て王国の取組**

**問** 人口減、少子高齢化が顕著な本県が持続可能な地域社会であるために重要な第2期総合戦略の達成状況と評価は。

**答** 約95%達成済みなしは順調に推移。現在の達成状況、政策課題を分析し鳥取創生チーム拡大会議と協議し、新たな計画に結びつけたい。

**問** 子育て王国、子育て先進県として全国の一步先を行く更なる取組が必要だが。

**答** 子育て施策の推進には現場主義が本来であり、子育て世代の意見を中心にシン・子育て王国のプランを作り直し世に出していきたい。

※地域連携型…新しい部活動の形態で、学校部活動に地域（外部）の指導者を配置し、教員が指導に携わらなくてもよい環境を構築すること

**前原 茂** 議員

選挙区 米子市  
会派 公明党

**バイオマス発電について**

**問** 米子バイオマス発電所は、今年に入り4回の火災事故を起こしている。また、木質ペレットが原因の火災が全国で多発している。知事の見解を伺う。

**答** 9月9日の米子バイオマス発電所の火災は非常に衝撃的であり、全国にも報道された。社会問題として、国に対して、木質ペレットの取り扱い、バイオマス発電の基準について、安全対策を取ってもらう必要がある。これは経済産業省、あるいは消防庁も含めて申し入れるべきなのではないかとも考える。

**坂野経三郎** 議員

選挙区 鳥取市  
会派 会派民主

**依存症対策・最低賃金  
スポーツ競技の支援**

**問** 県内54万人中、ギャンブル依存症が疑われる方は、8千人。通院者は令和元年実績で僅か7名。啓発が必要だ。

**答** 依存症の治療が市民権を得る世の中にする。

**問** 最低賃金は10月5日から900円となる。中小・小規模事業者が賃金アップできるように県として後押しすべき。

**答** 新年度に追加策も考える。

**問** 縄跳びやドッジボール世界大会に出場した生徒に支援が無い。県として応援すべき。

**答** 可及的速やかに要綱を見直し、文化芸術活動を含めて応援するスキームを整備する。

**河上 定弘** 議員

選挙区 米子市  
会派 自由民主党

**中山間地域の医師不足  
解消への取組**

**問** 少子高齢化・人口減少が続き、中山間地域の自治体病院などの医師不足が更に深刻になると予想される中で、新しい専門医である“総合診療医”が、医師不足解消に向けた最適解であると考えている。総合診療医の育成・確保に向け、全国に先駆けた取組を展開してはどうか。

**答** 総合診療医が、地方にとって非常に重要であるというPR活動等を行うとともに、育成を担う寄附講座である鳥取大学医学部地域医療学講座の支援・拡充を新年度予算に向けて整理していきたい。

**尾崎 薫** 議員

選挙区 鳥取市  
会派 会派民主

**①福祉審議会②支援員  
配置③男性への性暴力**

**問** ①福祉審議会部会はR3年の児童施設の児童自死事案を新たな視点で検証するよう提案。どう対応するか②特別支援学級（3学年以上の複式学級）や大規模校に支援員増を③男子や大人に性被害の知識がない。関係部署が協力し研修・学びの場をつくるべき。

**答** ①分科会の審議に全面的に協力し、外の視点を入れ検証が円滑に進むよう対応する②（教育長）少しずつ配置を増やし、特別支援学校との人事交流等で困難を解消したい③所管を人権社会推進局に改め、機動力を広げたい。

**市谷 知子** 議員

選挙区 鳥取市  
会派 無所属

**災害、物価高、マイナ  
問題、原発、教育費用**

**問** ①台風7号災害復旧は県上乗せ支援で農家負担ゼロに②物価高への病院・福祉施設、生活困窮者の支援継続③マイナ保険証は誤登録8,441件。健康保険証廃止やめよ④島根原発1号機廃炉第2段階。なぜ知事は第1段階同様、議員全員協議会開催求めないのか⑤県育英奨学資金は生活困窮者に返済免除を⑥部活バス代補助増額と概算払で負担軽減を。

**答** ①市町村が決める。農家負担軽減は働きかけない②求めたい③求めない④私は預かり知らない（教育長）⑤今考えていない⑥充実に努める。

**山川 智帆** 議員

選挙区 米子市  
会派 無所属

**地球と人にやさしい  
医・食・住について**

**問** ①島根原発廃炉に関する放射性廃棄物を中電が産廃廃棄する可能性は否定できないとの発言に対し、淀江の産廃の管理を考えた上で中電に返答を②県内の各種試験場で薬草栽培を希望する地域の土壌調査、肥料の指導を③一般家庭の雨水タンク助成を④自転車通学路の原則車道通行ではなく歩道を併用する検討を。

**答** ①県内に持ち込まないとの県議会の意見を条件付の一項目にする②現場の要望あれば是非対応したい③県も促進策を検討④（警察本部長）現地点検し関係者と協議する。





**内田 隆嗣**  
議員

選挙区 米子市  
会派 自由民主党

**コミュニティ・スクールと地域の活性化**

**問** 子ども会やPTAを通して、子育て世代が地域活動に関わることは意味が大きい。地域コミュニティの活性化における学校が果たす役割という視点は、コミュニティ・スクールの成功の鍵となると考えるが、知事の所見を伺う。

**答** 米子市の尚徳地区の五千石小学校は、安養寺に伝わる伝承を劇にしたり、230年余、地域の力で造った佐陀川用水の物語を、地域の歴史を検証する取組をされている。コミュニティ・スクールの活性化は、地域の成功に結びつくのではないかと考える。



**中島 規夫**  
議員

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

**災害の復旧・復興対策、ゼロゼロ融資の現状**

**問** ①復旧・復興対策について、入札不落札対策、資材確保、佐治川ダムのハード対応の検討など課題が散見されるが、限られた期間で多くの現場を完了できるのか②ゼロゼロ融資の県の現状と今後は。

**答** ①人命や通行への対応を優先しつつ、柔軟な入札措置、必要資材の有効活用を検討するとともに、今後のダムの在り方等是有識者の意見を伺いながら検証し対策を考えたい②関係団体とできるだけ早く協議の場をセットし、新年度以降の対策の検討を開始したい。



**村上泰二郎**  
議員

選挙区 西伯郡  
会派 会派民主

**子どもたちの命を守る教育現場の実現**

**問** ①鳥取県内の教育現場でいじめやその他の理由によって子どもが自ら命を絶つ状況があることを重く受け止め、子どもの命を預かる責任の認識を②子どもの命を守る教育現場の人員確保を③心身の健康を守るための核となる養護教諭の追加配置を。

**答** (教育長) ①子どもたちの学びや成長、その根幹にある命を大切に守り抜く決意である②子どもの学び、教育、指導のために必要な体制づくりをする③養護教諭の存在を中心としたチームづくりを進めていく。



**語堂 正範**  
議員

選挙区 東伯郡  
会派 自由民主党

**高校の在り方について産み育てやすい環境**

**問** 高校の在り方を検討する中、地域活性化に資する高校をどのように考えるのか。

**答** (教育長) 高校は地域に大きな活力をもたらす、在り方を慎重に検討していく。

**問** 寮整備を市町村・私立高校と協力して行ってはどうか。

**答** (教育長) 重要な視点。様々な形を工夫し検討を進める。

**問** プレコンセプションケア(※)など助産師会の活動は。

**答** 献身的に御尽力を頂いている。産後ケアでも活躍しており、非常に評判がよい。国の制度見直しのタイミングなので、支援を働きかける。



**西村 弥子**  
議員

選挙区 米子市  
会派 会派民主

**①更年期・生理休暇  
②県立高校部活動統廃合**

**問** ①取得率の低い県職員の生理休暇制度を見直し、男女とも更年期休暇5日以上かつ不調時も休暇取得できるようにしては②倉吉東高の一部廃部決定と学校の対応について所見を。廃部を公正に考え直し、地域の合同クラブ等の方策や取組を今から考えるべき。

**答** ①伝統ある生理休暇は置きつつ、今後更年期休暇は実態に即した適切な制度へ成熟させたい②関係者と協力・相談し、県全体で挑戦できる受皿も考えたい。(教育長) 丁寧な説明が必要で、できなかったのは反省点。声を伝える。



**鳥羽 喜一**  
議員

選挙区 倉吉市  
会派 自由民主党

**人口減少社会における本県の取組について**

**問** 県中部は同じ生活圈・経済圏にも関わらず、各基礎自治体が独立してその機能を重複しながら行政活動を行っており、非効率な状態が続いている。広域行政組織を強化させることで、上下水道の広域化等、人口減少社会に対応した筋肉質な組織を構築することは出来ないか。

**答** うまくいけば、下水道の広域化は来年度には具体的な検討に入っていくことになる。地方自治として、県は市町村の後見役という立場ではあるが、この問題意識を受けて協議の促進を図っていく。

※プレコンセプションケア…将来の妊娠・出産を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと



選挙区 境港市  
会派 自由民主党

### 鳥取県における 教育行政の諸課題

**問** ①教育活動をサポートする国の予算170億円は、教員の負担軽減の抜本的改善になるのか②教員が足りなくて学校が回らないとの声がある。現状把握をすることが必要ではないか。

**答** (教育長) ①外部の力を学校現場に入れ、先生方の仕事を整理、分担することで成果を上げる②現場の声に耳を傾ける。抜本的な対策とは何なのか、原点は現場の声や子どもたちの思いである。しっかり受け止め、この働き方改革が具体的、現実的になるよう、取組を進めていく。



選挙区 東伯郡  
会派 自由民主党

### 地域貢献活動休暇 消防団と自主防災拡充

**問** 地域貢献活動休暇が推進されるべきと考えるが、条例改正に向けた知事への考えは。

**答** 県民や地域と協働してやっていく、そういう県庁像をつくっていきたい。

**問** 消防団員は人口減少に伴い全国的に減り続けているが、いかに存続させるべきか。

**答** 消防団活動の協力事業所を認証して、消防団員が活躍しやすい環境を整える。

**問** 自主防災組織は、拡充に向けた取組と実態との乖離が懸念されるが、知事への認識は。

**答** 質を高めることに重心を置きながら対策強化を進める。



選挙区 鳥取市  
会派 無所属

### ①暑さ対策②長野方式 ③芸術振興④入試配慮

**問** ①夏場の公共工事を夜型へ。県所有体育施設のエアコン代減免を②地域課題を県が集約し、業者が参入しやすいよう練り上げて公募する長野方式導入を③ジュニア県展等で評価された才能をさらに伸ばす仕組みを④問題文を読み上げるAI自動音声ソフトの活用を高校入試の配慮事項に加えることで、中学で普及を。

**答** ①建設業界と協議。エアコン代は減免か助成かを整理②長野方式も参考にして展開③海外出展や武者修行など伸びる子を支援する仕組み構築④(教育長) 普及すれば対応。

### 議員辞職のお知らせ

平井伸治氏(鳥取市選挙区)は8月31日付けで議員辞職しました。

## 台風第7号による被災現場視察及び国要望

本州を縦断した台風第7号による記録的な大雨は、県東中部を中心に河川の氾濫や道路の寸断など多くの被害をもたらしました。

8月19日、谷防災担当大臣が鳥取市佐治町と八頭町の道路崩落現場を視察し、県選出国會議員や県議会の浜崎議長らとともに県及び市町から被害状況の説明を受け、視察後、平井知事、県議会の正副議長、鳥取市長、八頭町長らと災害復旧等について意見交換を行いました。

同日、平井知事ら県の自治体代表者は、谷防災担当大臣に対して、激甚災害の早期指定や災害復旧への財政支援、観光・農産物への風評被害防止などの緊急要望を行いました。



現場視察(八頭町福地)



鳥取県自治体代表者会議・鳥取県地方分権推進連盟からの要望書を手交